

「屋外貯蔵タンクのコーティング管理技術者講習会（初回講習会）」 開催案内

危険物保安技術協会

屋外貯蔵タンク底部内面の腐食を防止するため、コーティングが施工されます。

容量が1万KL以上の屋外貯蔵タンクの基本開放周期は、新法タンクにあつては8年、新基準タンクにあつては7年ですが、腐食等に対する安全性を確保する有効な措置として、タンク内部の腐食を防止するためのコーティングを施工し、一定の基準を満たすものは、この開放周期を延長することができることとされています。また、容量が千KL以上1万KL未満の屋外貯蔵タンクについても、コーティング等の保安のための措置を講じることにより、開放周期の延長が可能となっています。

このコーティングの施工に当たっては、専門技術者により十分な管理が行われたものでなければなりません。この講習会は、屋外貯蔵タンク内部の腐食を防止するためのコーティングに関する必要な知識の習得及び向上を図るとともに、コーティングに関する指針等に従って適切にコーティングの施工管理が行われることを目的として、東京会場と大阪会場で、年度ごとに各1回開催するものです。

なお、本講習会を開催するにあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じてまいります。感染拡大の状況により延期または中止とさせていただきます場合があります。

記

1. 開催日、場所

(1) 東京会場

開催日：令和3年12月6日（月）～12月7日（火）

場 所：危険物保安技術協会

東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階

(2) 大阪会場

開催日：令和4年1月25日（火）～1月26日（水）

場 所：一般財団法人 電子科学研究所

大阪市中央区北久宝寺町2-3-6 非破壊検査ビル内

2. 受講対象者

屋外貯蔵タンクのコーティングに関係する事業所、関係機関等の方を対象とします。

3. 受講料

42,900円（消費税込み）

4. 講習内容

	時 間	講 習 内 容 の 概 要
一 日 目	8:55～ 9:15	受 付
	9:15～ 9:20	配付資料等の確認・その他事務連絡
	9:20～10:30	1. 特定屋外貯蔵タンクの基本開放周期 2. 屋外貯蔵タンクの構造等
	10:40～11:50	3. 有機被覆による防食の原理
	11:50～12:50	昼 休 み
	12:50～14:00	4. 防食被覆の品質に影響を及ぼす要因
	14:10～16:30	5. コーティングの種類、施工位置、最小膜厚、 コーティングの方法等
二 日 目	9:00～10:40	6. エポキシ系塗装 7. ガラスフレークコーティング 8. ガラス繊維強化プラスチックライニング
	10:50～12:00	9. 施工後の試験方法と合格基準
	12:00～13:00	昼 休 み
	13:00～15:00	10. 既存コーティングの評価、補修方法等 11. チェックリスト品質管理記録
	15:05～15:25	ビデオ放映
	15:25～16:35	説明・考査

※時間割は、変更することがあります。

5. 受講手続き

(1) 受講登録

当協会のホームページ（<http://www.khk-syoubou.or.jp/>）の「セミナー・講習会」から受講を希望するものを選択し、お申込みください。

受付完了メールが届かない、または、登録した内容に誤りがある場合は、屋外貯蔵タンクのコーティング管理技術者講習会事務局までお問い合わせください。当協会からのメールが受信できるようにドメイン指定受信「@khk-syoubou.or.jp」を許可するように設定してください。

お申込みの締切り日は、原則として開催日の7日前となります。

なお、既に受講希望日が定員に達した場合は、申込みをお受け出来ませんのでご了承ください。

(2) 必要書類の提出

受付完了メールに添付された URL から、顔写真・入金確認書類を講習会開催日の7日前までにアップロードして下さい。期日までに顔写真等のアップロードが完了していない場合は、受講申請をキャンセルとさせていただきます。

① 修了証用の顔写真

次の条件を満たすものをアップロードしてください。ファイルの容量オーバー・画像が不鮮

明（色合い含む）といった場合は、再提出をお願いする場合があります。

- ・データ形式は「JPEG」（ファイル拡張子は「.jpg」）、データサイズは2MB以下
- ・データ名は「受講者氏名（英半角小文字）」。
- ・鮮明なカラーまたは白黒画像のもの
- ・肩から上の上半身、正面、無帽で背景や枠がないもの
- ・背景は白、青またはグレーを基調とした無地のもの（例えば、背景が風景やカーテンなどの場合は不備となります）

※前髪で目が隠れている等、個人の判別が困難なものは不可です。

※顔全体が白すぎるもの（陰影がないもの）、眼鏡に光が反射して個人が判別できないようなものは不可（フラッシュを使用して撮影する場合は注意してください）。

② 入金確認書類

入金確認書類は、金融機関が作成した振込内容がわかるもの（振込日、振込人名、振込金額が記載されたものの画面コピー、写真等）として下さい。金融機関が作成した振込内容がわかるものの提出が困難な場合は、振込人名を「受講番号+受講者名」としていただき、振込日及び振込金額を記載したものをアップロードしてください。

データ形式は「PDF」または「JPEG」（ファイル拡張子は「.pdf」または「.jpg」）、データサイズは2MB以下のものとし、データ名は、「受講者氏名（英半角小文字）」として下さい。

(3) 受講料の振込み

① 振込期日

受講料は、原則として受講日の7日前までに当協会指定の銀行にお振り込み下さい。

- ・請求書は開催案内、受付完了メールに受講料等を明記しているため発行いたしません。また、領収書は金融機関への振込受領書等をもって領収書に代えさせていただきます。
- ・現金での受付は行いません。
- ・申請者の都合により受講を取り止めた場合、原則として受講料は返金いたしません。
- ・振込手数料は申請者のご負担になります。

② 振込先

受付完了メールにて連絡させていただきます。

(4) 受講票

受講票は、必要書類のアップロード完了後に電子メールで自動送信させていただきますので、添付のURLから受講票を印刷していただき、受講日当日に受付にご提出下さい。受講票が届かない場合は、講習会事務局までお問い合わせ下さい。

なお、必要書類のアップロードが完了していない場合は、手続き未了となり、受講票が送信されません。

6 講習当日に持参するもの

① 受講票

② 筆記用具(筆記具、消しゴム、付せん)

③ 返信用封筒（長形3号（120mm×235mm）・受講修了証発送用）

※表面にあらかじめ返信先（受講者氏名は必須）を記入し、404円切手（簡易書留）を貼付して下さい。紛失等を防止するため、複数人分を一括して送付することはいたしません。

7 修了証

(1) 講習を修了し審査に合格した方に対して、修了証を交付します。

(2) 修了証の有効期間は、交付日以降の最初の4月1日から5年間とします。

(3) 再講習

修了証の有効期限を迎える方を対象として再講習を実施しています。日程は1日、受講料は21,450円（消費税込み）です。

- (4) 修了証の交付を受けた後に氏名を変更した場合、または、修了証を破損、紛失等した場合は、書換再交付申請することができます。詳細については講習会事務局にお問合せ下さい。
- (5) 修了証は、次の各号に該当する場合、その効力を失います。
- ① 本講習の趣旨に反する行為を行った場合
 - ② 当協会の名誉を傷つけた場合

8 個人情報の取扱い

危険物保安技術協会は、取得した個人情報をお問合せの回答及び講習会等の開催案内、その他これらの業務に付帯する業務のみに利用します。

9 講習会の延期、中止及び対策

(1) 延期、中止

次の場合は、講習会を延期または中止とさせていただくことがあります。その場合の連絡方法は、当協会ホームページへの掲載及びE-mailによる一斉連絡とさせていただき、個別の電話連絡等はいたしません。

- ① 受講申請者数が10名未満の場合
- ② 大規模自然災害等の発生、新型コロナウイルス感染症の拡大等、協会が研修会開催すべきではないと判断した場合。

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

講習会会場では受講者同士の距離を取り、室内の有効な換気について留意すると共に、会場入り口にアルコール消毒配置します。また、受講者は受付での検温、咳エチケットの対策（マスク着用）についてご協力をお願いします。

10 講習会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階
危険物保安技術協会 屋外貯蔵タンクのコーティング管理技術者講習会事務局 宛
TEL : 03-3436-2357 FAX : 03-3436-2251 E-mail:kensyu@khk-syoubou.or.jp

東京会場案内図



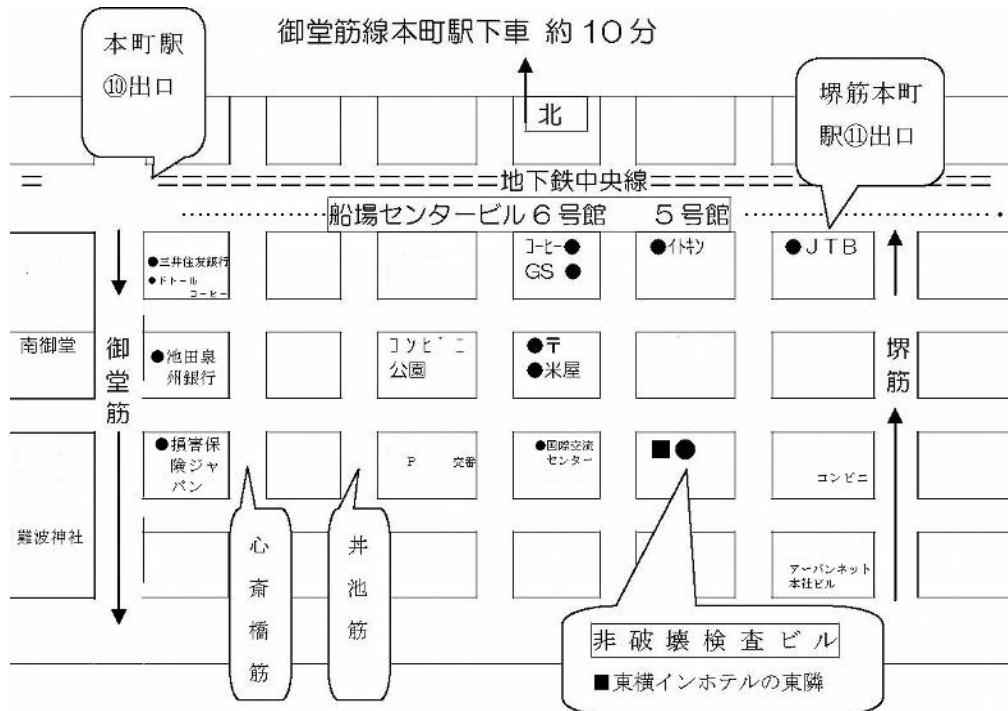
※ 地下鉄日比谷線神谷町駅 4b 出口から徒歩 2 分

○ 危険物保安技術協会

〒 105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 1 階

TEL 03-3436-2357(研修課)

大阪会場案内図



○ 一般財団法人 電子科学研究所

〒 541-0057 大阪市中央区北久宝寺町 2-3-6 非破壊検査ビル内

TEL 06-6262-2410